

建具の高さが異なる場合の修正方法

文書管理番号：1099-02

Q. 質問

建具の上端高を同じ数値に設定しているが、パースや立面図で確認すると高さがずれてしまう。

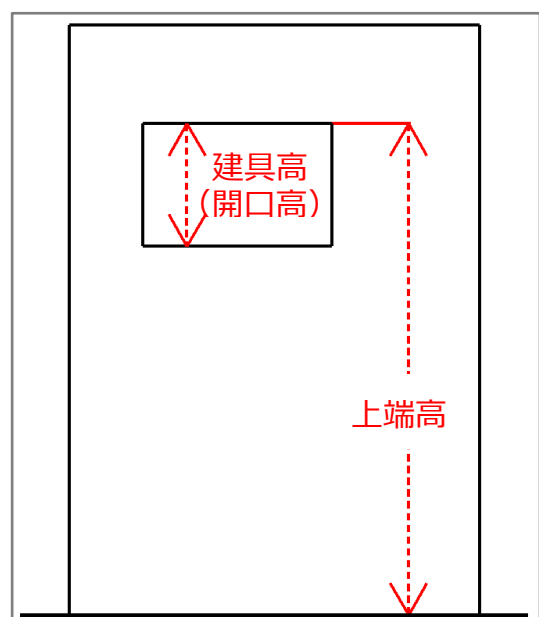


A. 回答

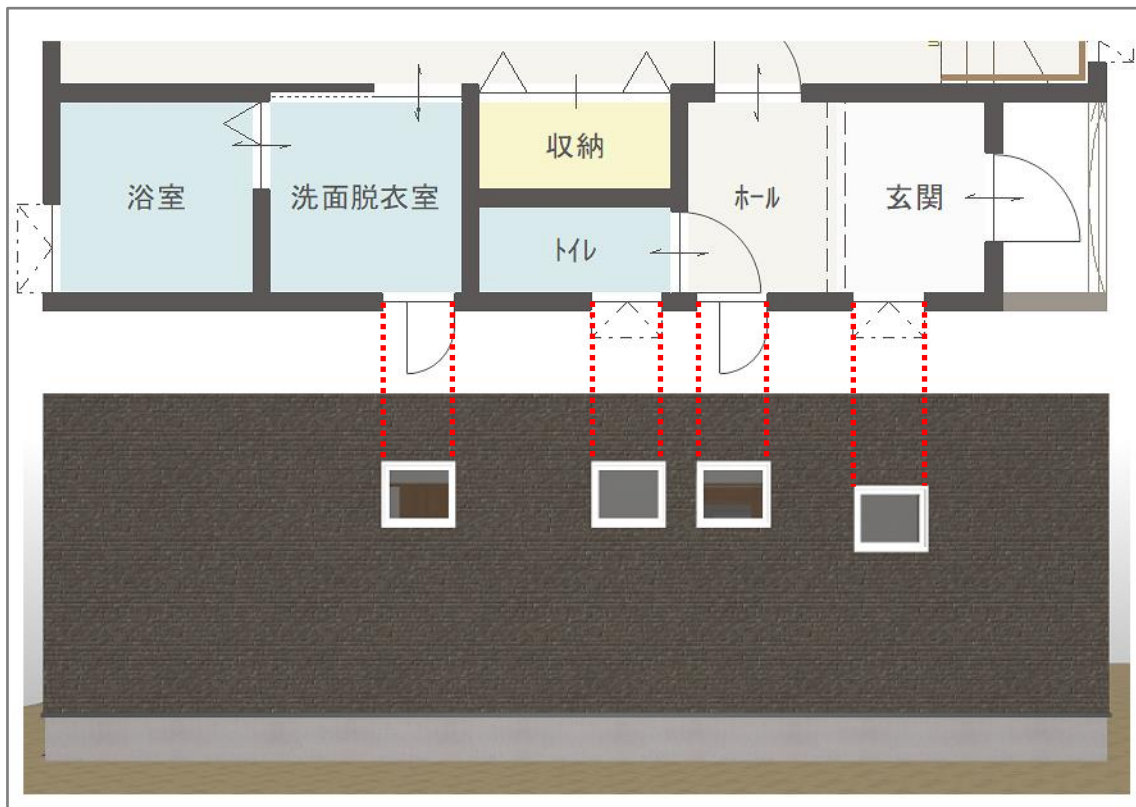
A's（エース）では、建具の上端高の基準は、建具が配置されている部屋の「床高」となっています。

建具の上端高を揃えていても部屋の床高が異なると、上図のように建具の高さにずれが生じます。

建具の高さを揃える場合は、建具を配置している部屋の床高を確認し、床高を修正または、床高の差を考慮して建具の上端高を決めてください。



ここでは、下のように、玄関に配置した建具の上端位置を、ほかの建具の上端位置と揃える方法を説明します。

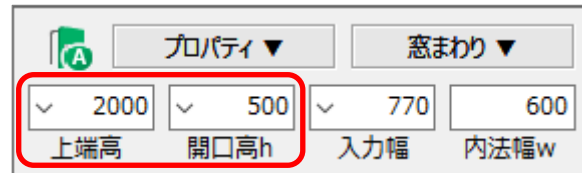


ここで配置している4つの建具は、いずれも

上端高：2000

建具高（開口高）：500

としています。




操作手順

- ① (プラン図)を起動
- ② (要素選択)で、玄関の床部分をクリックし、区画を選択した状態で右クリック
 - * 部屋の右クリックメニューと、スマートメニューが表示されます。
- ③ 部屋のスマートメニューから床高を確認
 - * 玄関の床高は「-170」です。



④ 同様の手順でホールの床高を確認

* ホールの床高は「40」です。

	ホール	<input checked="" type="checkbox"/> 部屋名	<input type="checkbox"/> 収納対象
<input type="text" value="40"/>	<input type="text" value="2400"/>	<input type="text" value="1.5帖"/>	<input type="text" value="100"/>
床高	天井高	面積	収納有効率

⑤ (要素選択)で、玄関に配置されている建具を選択し、右クリック

* 建具の右クリックメニューと、スマートメニューが表示されます。


⑥ 建具のスマートメニューから、上端高を修正


* ここでは、玄関の建具の高さが異なるので、
玄関の床高は変えずに、建具の上端高で調節
します。

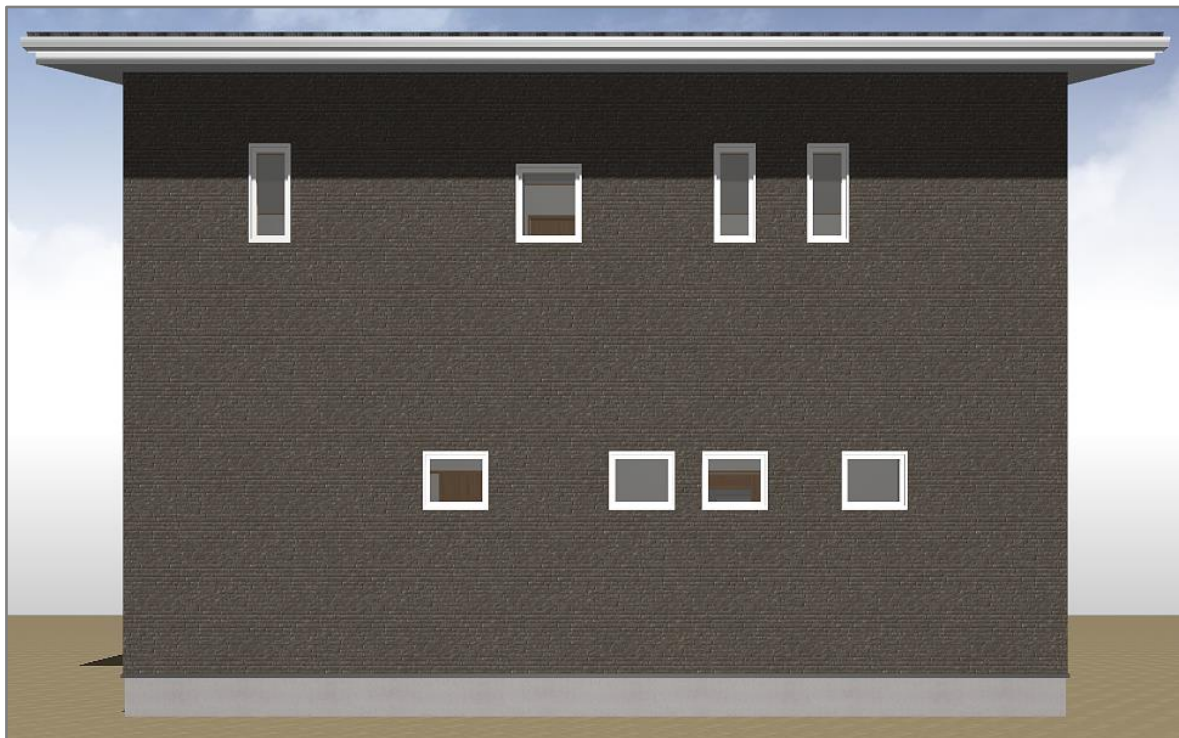
* 床高の差分を上端高に加算します。

ホールの床高(40)-玄関の床高(-170)=210

玄関の建具の上端高「2000」に、床高の差「210」を足して、「2210」とします。

	プロパティ ▼	窓まわり ▼	
<input type="text" value="2210"/>	<input type="text" value="500"/>	<input type="text" value="770"/>	<input type="text" value="600"/>
上端高	開口高h	入力幅	内法幅w

⑦  (3D パース)で、建具の高さが揃ったことを確認



【参考】 建具部材指定で建具を入力している場合

(物件概要)の 3/4 ページ目「建物仕様」パネルの「建具部材指定」にチェックをつけて建具の入力を行っている場合、建具を選択した状態で右クリックしても、スマートメニューは表示されません。

建具を選択後、右クリックメニューの「高さ設定」で建具の高さを変更してください。

<規格建具の場合>

<規格外建具の場合>

候補リストから窓の規格を選択し、窓の上端高を「上端高」に入力してください。



使用する窓の規格が候補リストに無い場合は、「規格外建具」を選択し、「上端高」「開口高 h」を入力してください。

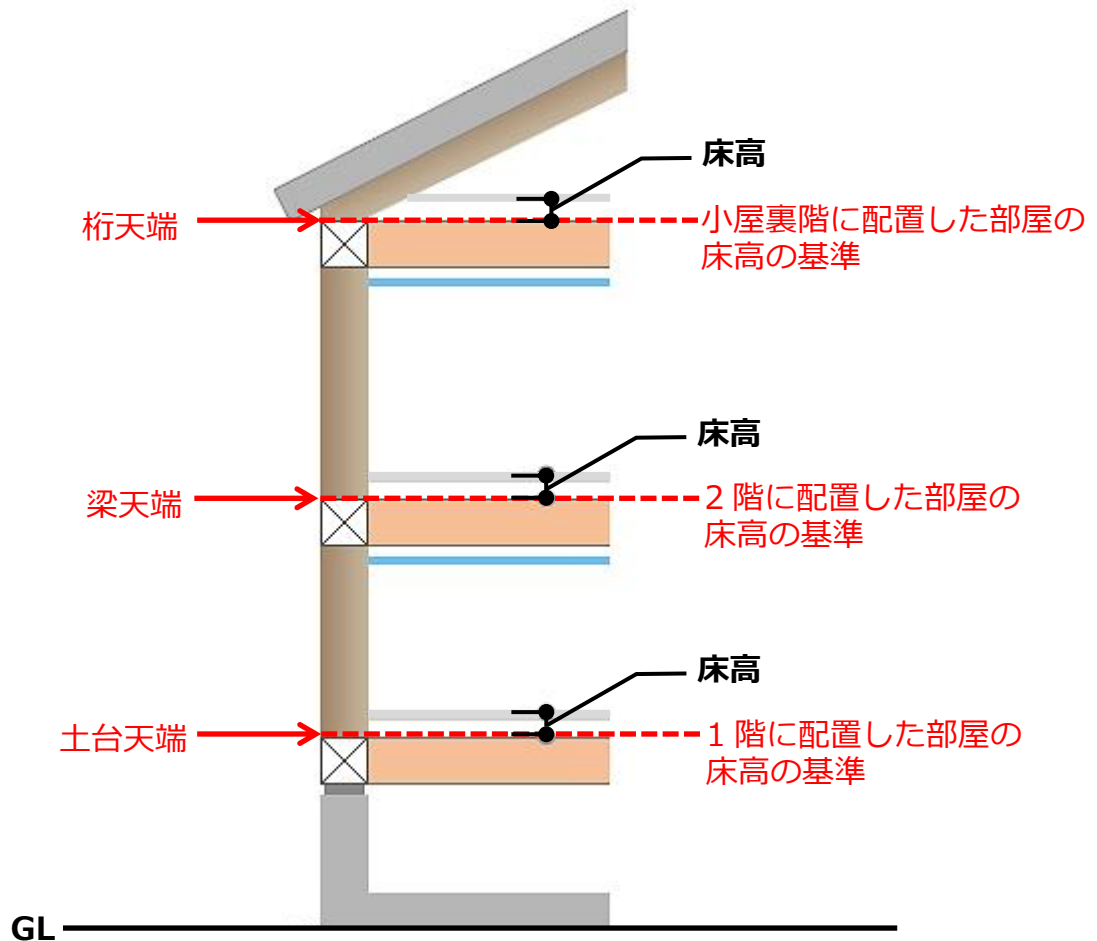
【参考】


床高を変更する場合は、P.2 操作②の手順で表示される部屋のスマートメニューまたは、

(高さ設定)の (一覧)から床高を変更してください。

参考：床高の基準

各部屋の床高の基準は、 (高さ設定)の「階基準高さ」や (物件概要)の「建物高さ」で設定している各階の「階基準(土台や梁の天端)」です。



「壁」「出窓」「部品」「付属品」「屋根部品」「樹木・人物」などの高さの基準については、 (高さ設定)の「ヘルプ」⇒「ヘルプ」を選択し、「一覧表示」⇒「参照」から、それぞれの項目をご確認ください。